



防護服作りで医療現場支援

— 目標 500 着達成、康生会武田病院へ —

京都光華女子大学（学長：高見 茂）地域連携推進センターでは、新型コロナウイルス感染症に対応する医療現場を支援するため、「自粛中の私たちにできること」として、在学生や卒業生、本学が所在している右京区を中心とした地域の方々、さらに学園在籍者（園児、児童、生徒、教職員）にも広く呼びかけを行い、「簡易防護服（上半身部分）」の制作・提供を求めています。

医療物資不足が連日のように報道され、本学健康科学部で医療専門職を目指す学生たちの実習受け入れ先である各医療機関においても、医療用ガウンなどの医療物資が不足し切迫した状況である、という実態を伺っております。このような状況の中で、本センターでは医療現場を支援すべく「簡易防護服（上半身部分）」の作り方を動画で公開し、ボランティアとして地域の方々や学園在籍者に制作・提供を呼び掛けてきました。

本活動の趣旨にご賛同いただいた多くの方々のご協力により呼びかけ開始から 10 日余りで目標の 500 着をご提供いただくことができました。

今回集まった 500 着の簡易防護服については、本学の実習提携関係にある康生会武田病院様に寄付をいたします。なお、今後も他の医療機関や保健所、京都府医師会などからニーズ調査を行い、本ボランティア活動を継続して実施していきたいと考えております。

【受渡しについて】

日 時：2020年5月27日（水）15時30分

場 所：康生会武田病院（京都市下京区塩小路通西洞院東入東塩小路町 841-5）

※本学地域連携推進センタースタッフが康生会武田病院購買施設管理部へ持参します。

報道各社におかれましては、本活動について、ぜひ広く周知・取材していただきますようお願い申し上げます。

【ボランティア活動詳細】

■ 自粛中の私たちにできること ～防護服作りで医療現場支援～ ■

【概要】 各ご自宅で「簡易防護服の作り方（動画）」に沿って防護服を自作してください。

完成した簡易防護服を郵送にてお送りください。

なお、送料は自費でのご負担をお願いしております。何卒ご了承ください。

※近隣にお住まいの方については、本学正門横守衛室にて直接お預かりもしております。

【郵送先】〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38 京都光華女子大学 地域連携推進センター 宛

《本取り組みに関するお問い合わせ》

京都光華女子大学 地域連携推進センター E-mail: chiiki@mail.koka.ac.jp



簡易防護服
の作り方

《取材に関するお問い合わせ》

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：橋詰

[TEL] 075-325-5221 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp

2020年、学校法人光華女子学園は創立 80 周年を迎えます。

光華女子学園（理事長：阿部 恵木）では、「真実心」を校訓として、徳育教育に力を注いでおります。今後ともさらに地域の皆さま方に愛される美しい心を持つ人間の育成に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。